

# 決算補足資料（2019年3月期 第1四半期）

2018年8月6日 / 株式会社 シグマクシス（証券コード:6088）



## 2019年3月期 第1四半期決算概況

### サマリー (前年同期比)

● 連結売上高	29.4億円	(+16%)
● 経常利益	1.7億円	(+110%)
● 当期純利益	1.0億円	(+229%)

- 順調な採用活動によりコンサルタント人員が増加しコンサルティングサービスが12%伸長したことに加えて、子会社の業績も順調に推移していることにより連結売上高は16%の増加
- 採用活動の活発化や人員増に伴う経費の増加により販売費及び一般管理費が24%増加するも、売上高増加に伴い売上総利益が34%増加したことにより営業利益は209%増加
- 持分法損益の改善と運用収益の増加により、経常利益は110%増加
- 開発中のシステムの使用中止により、固定資産除却損(約14百万円)を計上
- 収益性が向上したため繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、当期純利益は229%増加

## 2019年3月期 第1四半期連結P/L

単位:百万円	2017年度 1Q (4月～6月)	2018年度 1Q (4月～6月)	前年同期比		主な増減
			増減額	増減率	
売上高	2,538	2,947	+409	+16%	人員増によるコンサルティングサービスの増加と子会社売上の伸長
売上総利益	812	1,088	+275	+34%	
販管費	771	960	+188	+24%	採用費および人員増に伴う経費の増加
営業利益	41	127	+86	+209%	
経常利益	85	178	+93	+110%	持分法損益改善と運用収益増加
当期純利益	30	100	+69	+229%	収益性向上に伴う繰延税金資産の回収可能性見直しによる法人税等調整額減

## キー・パフォーマンス・インデックス (KPI)

	2017年度 1Q	2018年度 1Q	対前年同期比
NSI*	94	93	-1pts
プロジェクト数	288	354	+23%
クライアント数	98	130	+33%
契約あたり売上(百万円)	9	8	-6%

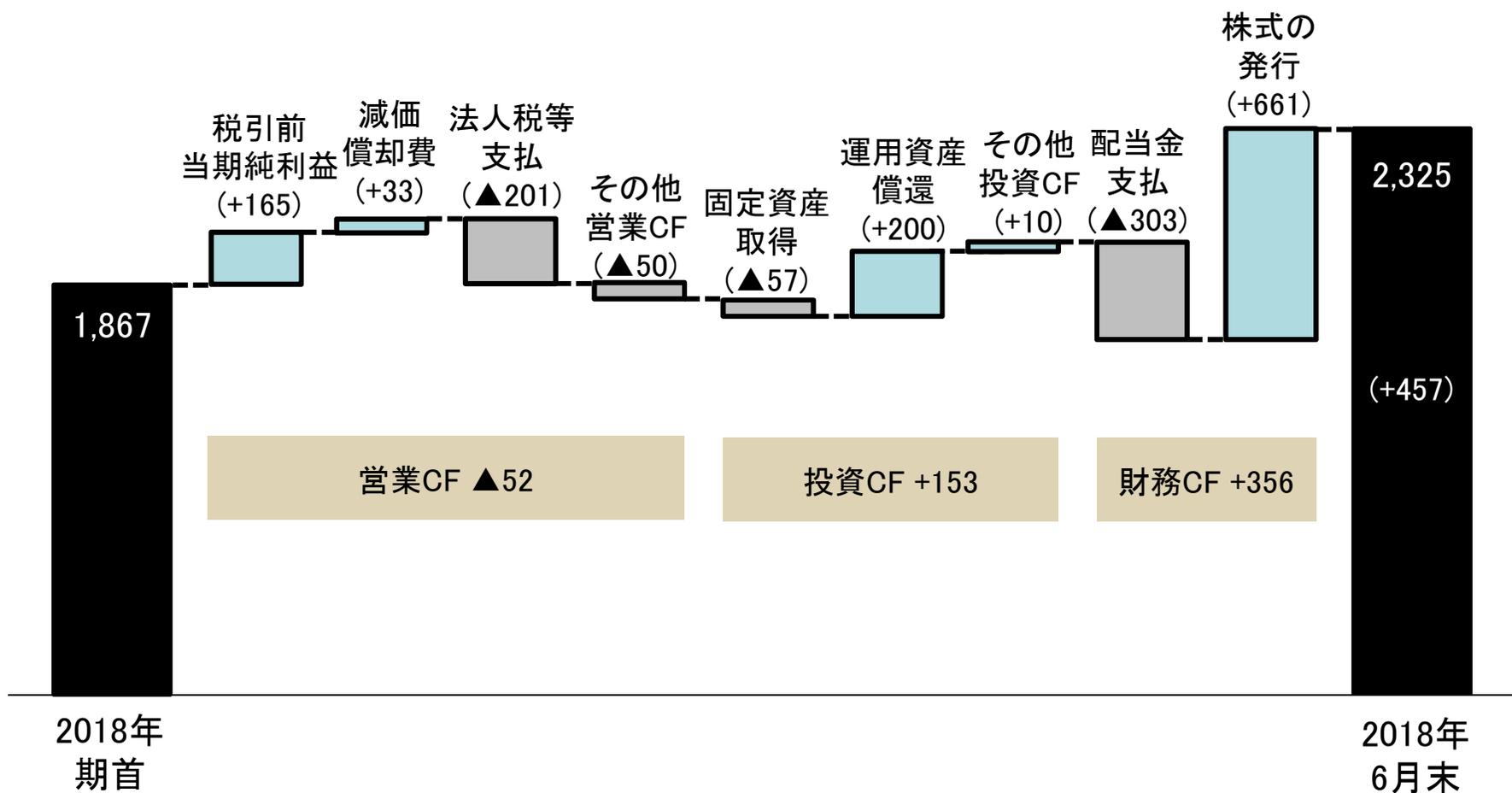
契約あたり売上の減少は、主にAI関連コンサルティングに伴う副次的な少額契約(ツールライセンス販売・研修)の増加による影響

\*NSI (Net Satisfaction Index) : プロジェクトのお客様満足度を調査し、100点満点(最低は0)に指数化したもの

## 連結貸借対照表の推移

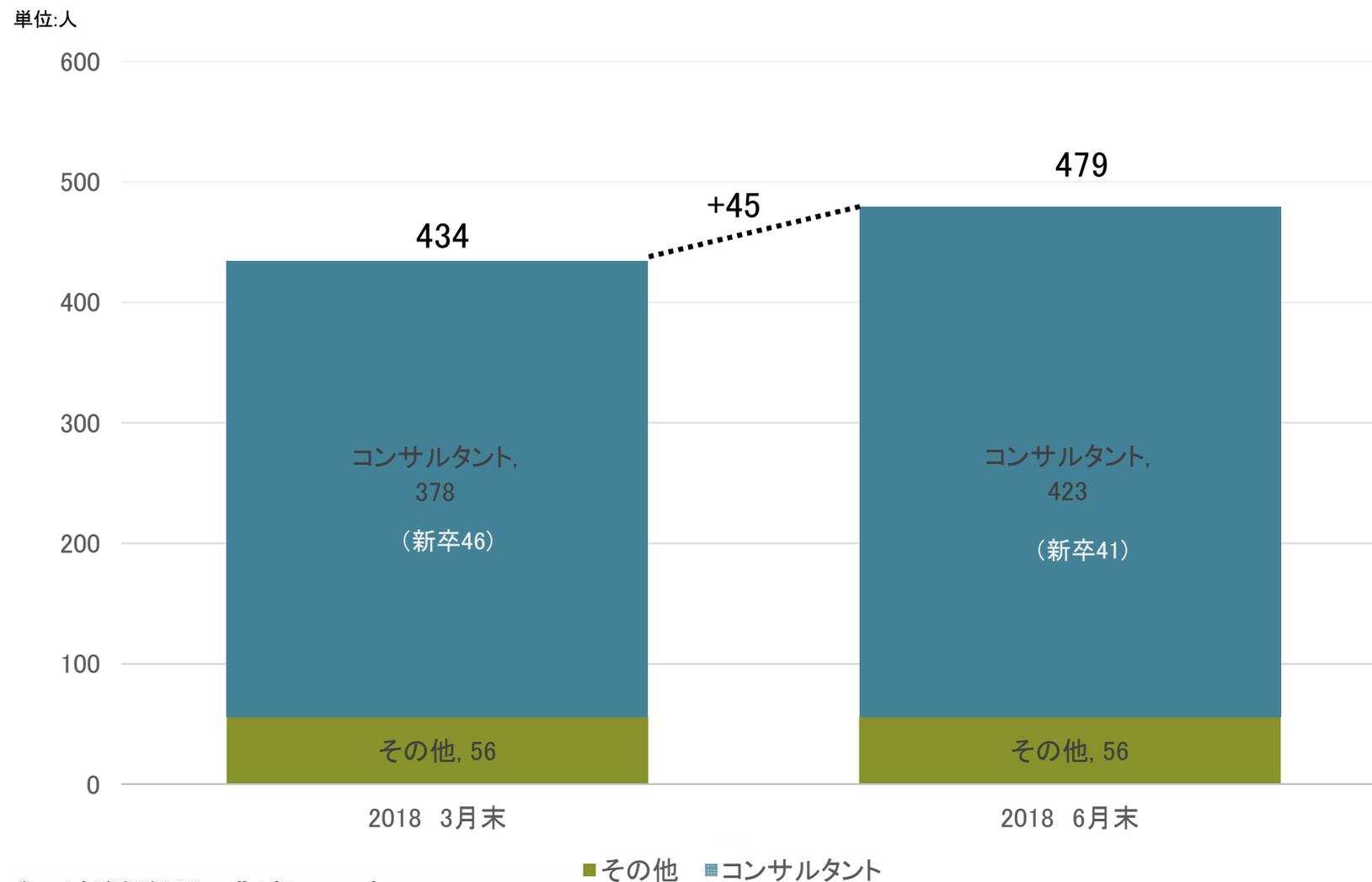
単位:百万円	2017年度	2018年度 1Q	対前期末	主な増減
流動資産	3,446	4,004	+558	
現金及び預金等	1,867	2,325	+457	新株発行に伴う現預金の増加 配当金の支払による減少
固定資産	2,240	2,044	▲195	運用資産の償還
資産合計	5,686	6,049	+362	
流動負債	1,324	1,095	▲228	未払法人税等の減少
固定負債	460	528	+68	株式給付引当金の増加
負債合計	1,784	1,623	▲160	
純資産	3,902	4,425	+523	新株発行による資本の増加 株式の給付による自己株式の減少 当期純利益の計上 配当金の支払による減少
自己資本比率	69%	73%	+4pts	

# 連結キャッシュフローの推移



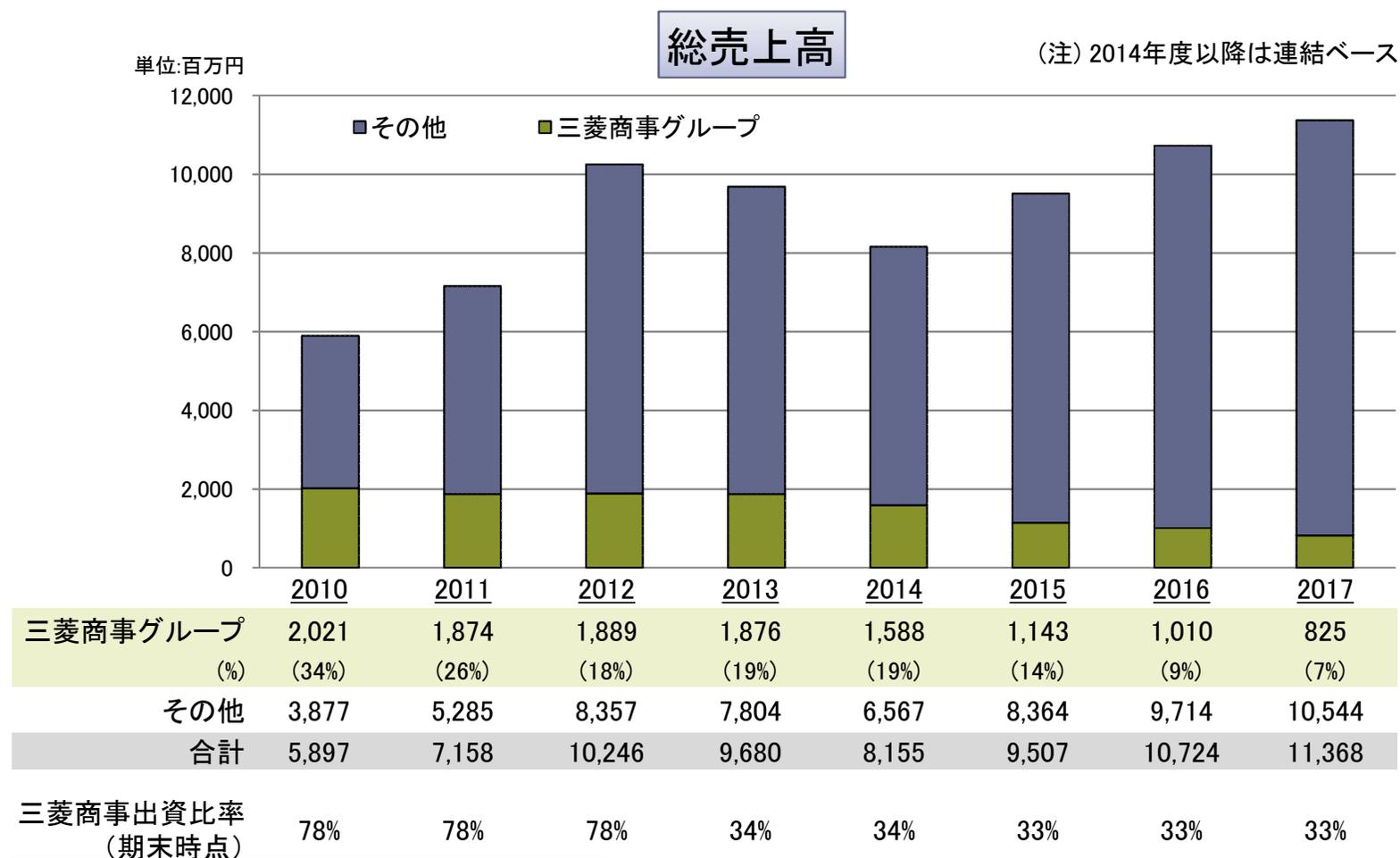
# 連結従業員数

従業員数は新卒を中心に前年度末から45名(10%)増加



# トピックス (株式の売出し)

6月に、当社の主要株主であった三菱商事株式会社が、同社が保有する当社全株式の売出しを行いました。今後は、お客様としての三菱商事株式会社との関係性を維持・拡大しながら、独立企業としてより幅広い領域での活動を続けてまいります。



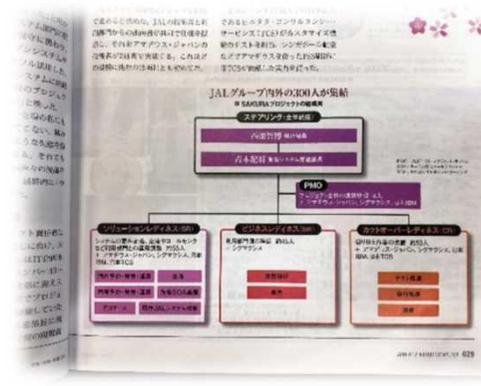
# トピックス (PMO\*プロジェクト紹介)

\*PMO: プログラム・マネジメント・オフィス

シグマクシスは、50年使い続けた基幹系システムの全面刷新に取り組まれた日本航空株式会社様の「SAKURAプロジェクト」のご支援をさせていただきました。

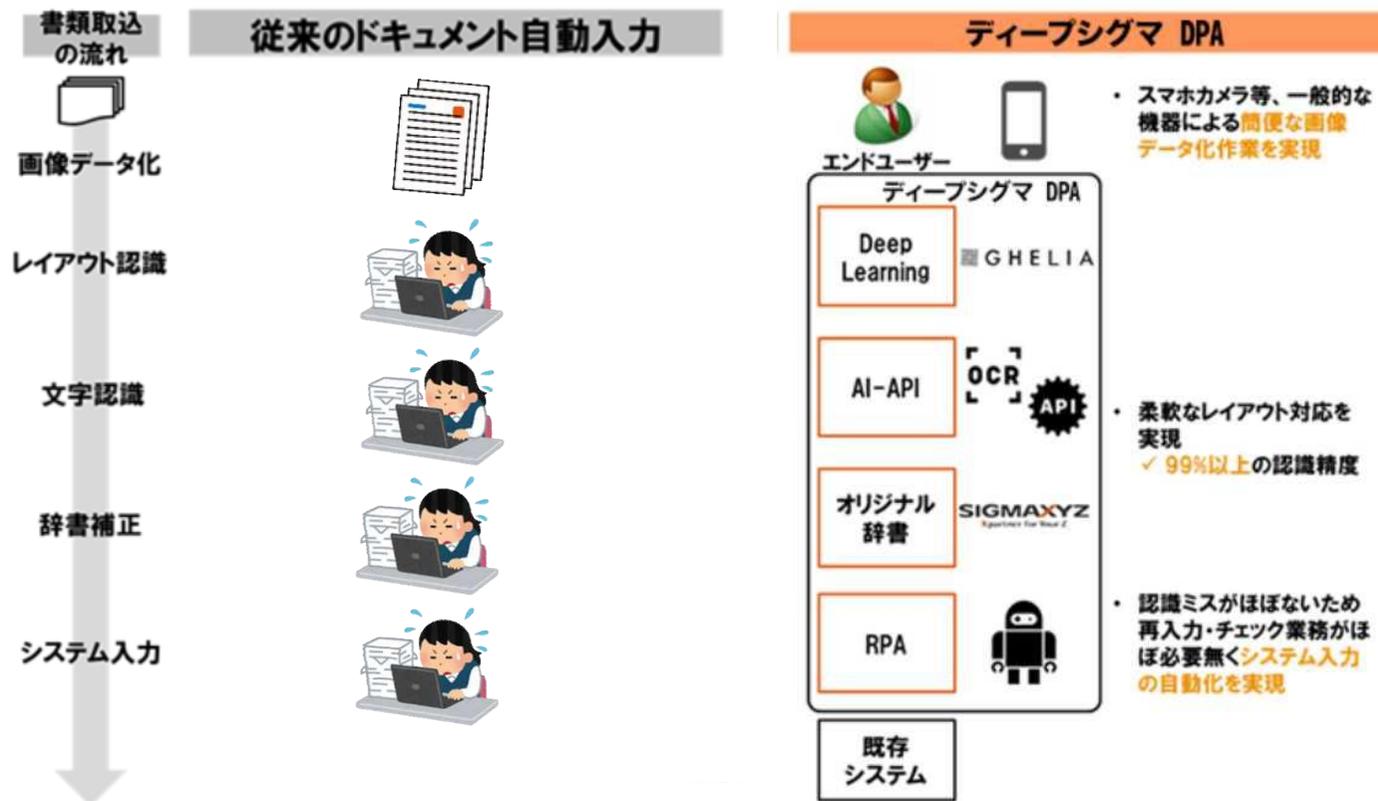
本プロジェクトではPMOとしてだけではなく、システムの要件定義、空港やコールセンターなど利用部門との運用調整を行うチーム、利用部門側の準備を行うチーム、切り替え作業を行うチームとプロジェクト内の全てのチームに弊社コンサルタントがメンバーとして常駐し、お客様と共にプロジェクトを推進して参りました。

本プロジェクトは、様々なメディアでも取り上げられました通り、2017年11月16日に無事本番稼働しております。  
また、4月12日号の日経コンピュータにおいても特集が組まれており、パートナー企業の一社として弊社についても触れていただいております。



# トピックス (ディープシグマDPA)

株式会社みずほフィナンシャルグループ、ギリア株式会社と共同で、ドキュメント自動入力プラットフォームサービス「ディープシグマDPA (Document Process Automation)」を活用した実証実験において、みずほFGの手続き・非定型帳票の事務処理業務の約8割の削減効果を確認いたしました。



# トピックス（社員の能力開発）

シグマクシスの能力開発においては、社員が学びたいときに自由に学べる環境の拡充に取り組んでいます。

- 社内研修コースを増強
- オンデマンドの社外研修コースを活用
- プロジェクト経験を共有する勉強会
- 多彩な領域の第一人者を招聘



学習環境の拡充



## 社外研修コースベンダー

GLOBIS MANAGEMENT SCHOOL   DataRobot   TechAcademy   CodeCamp

PMI(Project Management Institute)日本支部   富士通ラーニングメディア   Human Link

PMAJ(Project Management Association of Japan)   日本プロジェクトマネジメント協会

## アワード受賞 **DataRobot**



DataRobot社の研修受講経験のある弊社コンサルタントが同社による”Partner of the Year CFDS Award”\*を受賞いたしました。

2017年にDataRobotの拡販・普及にもっとも貢献したという評価をいただき、CDFD部門にて受賞しました。

\*当アワードは、DataRobot社のパートナー（販売代理店、SI/コンサルティング代理店）各社を対象としており、今回はセールス、CDFD（Customer Facing Data Scientist）、インフラの3部門各1名に贈られました。

# 幅広いアライアンスネットワーク



# 投資先



株式会社AnalySys.

資本参加: 2014年10月  
(株式会社Plan・Do・SeeとのJV)

プライダルマネジメント・アプリケーションのクラウド提供/  
シグマクスソリューションの開発・提供



株式会社  
ローソンデジタルイノベーション  
設立: 2016年1月  
(株式会社ローソンとのJV)

ローソン事業のデジタル化推進および  
ローソン次世代システムの設計・開発・  
導入・運用



株式会社MCデータプラス

資本参加: 2015年6月  
(三菱商事株式会社他とのJV)

国内最大級規模の建設業界向けクラウド型  
システムサービスの提供/  
ビッグデータを活用した新事業の  
企画・開発



株式会社サーラ  
ライフスタイルイノベーション  
設立: 2017年12月  
(株式会社サーラコーポレーションとのJV)

サーラグループにおける  
マーケティング・プラットフォーム事業



株式会社SXキャピタル

資本・業務提携: 2016年9月

未公開ITベンチャー企業を対象とした  
投資事業組合等の財産運用および管理

2号ファンド投資先(抜粋)

Capital Asset Planning Inc.  
東証JASDAQ

metaps  
東証マザーズ

WIRELESS GATE  
東証1部

APT  
We are game changer

bluememe  
MODEL & DESIGN WORK BUSINESS

arara

eLife

JV:ジョイントベンチャー(合弁会社)

## LP(Limited Partner)出資

国内外のベンチャー企業とのネットワークを拡大するため、下記ファンドにLP(Limited Partner: 有限責任組合員)として参加しました。

【SXキャピタル】  SX Capital  
invest in wonder

資本業務提携先であるベンチャーキャピタルが立ち上げた3号ファンド。  
IT関連およびITを活用したサービス領域のスタートアップ企業に投資を実行している。

目的:新規事業開発支援、経営支援など多様な形でベンチャー企業の成長支援を推進

【フレスコキャピタル】  Fresco

米ベンチャーキャピタルのフレスコキャピタルが立ち上げた、30億円規模の新ファンド。  
Education(教育)、Future of Work(未来の働き方)、Health Care(健康管理)などのテーマを中心に、米国、欧州、アジアのスタートアップ企業に投資を実行している。

目的:海外ベンチャー企業とのネットワークを拡大し、日本企業の変革支援の能力・体制の強化

## 2018年度 連結業績予想

平成30年3月期 決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

単位:百万円	2018年度	対前期増減額	対前期増減率
売上高	12,400	+1,031	+9%
営業利益	1,250	+228	+22%
経常利益	1,250	+203	+19%
当期純利益	800	+177	+28%

## 配当方針

- 財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるために必要な内部留保とのバランスを重視する。
- 安定かつ継続的な配当を行う。
  - － 2018年度の年間配当金は、15円(予定)

## 本資料の取り扱いについて

本資料は、シグマクスグループの事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまとっています。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社シグマクスは、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、株式会社シグマクスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。



URL: [www.sigmaxyz.com](http://www.sigmaxyz.com)

問い合わせ先: [info@sigmaxyz.com](mailto:info@sigmaxyz.com)